### copytable

指定した日付範囲のテーブルデータおよびインデックスデータファイルを、指定したパスにコピーまたは移動します。本コマンドの実行には管理者権限が必要です。

#### 構文

copytable [from=yyyyMMdd] [to=yyyyMMdd] [incremental=t|overwrite=t|worm=t] [move=t] [tables="TABLE\_1, TABLE\_2, ..."] [indexpath="PATH"] path="PATH"

必須パラメータ

**path="PATH"**

テーブルバックアップ先のパスをダブルクォーテーション（" "）で囲んで指定します。バックアップパスにバックスラッシュ（\）や空白文字などの特殊文字が含まれる場合は、バックスラッシュ（\）によるエスケープ処理が必要です。

オプションパラメータ

**from=yyyyMMdd**

バックアップ開始日（開始日を含む）をyyyyMMdd形式で指定します。

**to=yyyyMMdd**

バックアップ終了日（終了日を含む）をyyyyMMdd形式で指定します。

**incremental=t**

バックアップメディアのパスに同名ファイルが存在する場合、既存ファイルの末尾にデータを追加します。このオプションはworm、overwriteオプションと同時に使用できません。

**overwrite=t**

バックアップメディアのパスに同名ファイルが存在する場合、既存ファイルを置き換えます。拡張子が.transferの一時ファイルにデータを書き込み、記録が完了した後に既存ファイル名へリネームし、元のファイルを削除する方式を採用しています。バックアップ実行中にキャンセルしても、既存のバックアップファイルは保持されます。このオプションはincremental、wormオプションと同時に使用できません。バックアップ方式を指定しない場合、overwriteオプションが適用されます。

**worm=t**

WORMストレージ（Write Once Read Many）やCDにテーブルをコピーする際に指定します。このオプションを指定すると、拡張子が.transferの一時ファイルを作成せず、直接バックアップメディアにコピーを実行します。未指定の場合は.transfer拡張子の一時ファイルを作成し、ファイル名を変更後に削除します。このオプションはincremental、overwriteオプションと同時に使用できません。

**move=t**

tに設定すると、コピー完了後に元ファイルを削除します。バックアップメディアのファイルサイズと元ファイルのサイズが一致しない場合は、元ファイルを削除しません。

**tables="TABLE\_1, TABLE\_2, ..."**

複製対象テーブルのリストをカンマ（,）区切りで指定します。全体をダブルクォーテーション（" "）で囲んで入力してください。このオプションを指定しない場合、すべてのテーブルがバックアップ対象となります。

**indexpath="PATH"**

フルテキストインデックスファイルのパスをダブルクォーテーション（" "）で囲んで指定します。指定しない場合はテーブルデータファイルのみバックアップされます。

#### 説明

本コマンドは、通常テーブルデータおよびインデックスデータファイルを定期的にNASなどのストレージへバックアップする際に使用します。

各データファイルのコピーを実行しながら、現在の進行状況を出力します。同名ファイルの存在、リネーム失敗、バックアップメディアの容量不足などの例外が発生した場合、error\_msgフィールドにエラー内容が表示されます。これを利用して、エラー発生時に警告メールを送信するなど、別途後処理を実施できます。途中で一部データファイルのバックアップに失敗しても、ユーザーが明示的にキャンセルしない限りクエリは中断されずに実行されます。

#### 使用例

すべてのテーブルデータファイルを/backupパスにコピー

copytable path="/backup"

2015年6月24日から2015年6月25日までのすべてのテーブルデータファイルをe:\backupパスにコピー

copytable from=20150624 to=20150625 path="e:\\backup"

2015年6月24日から2015年6月25日までのすべてのテーブルデータファイルを/backupパスに移動

copytable from=20150624 to=20150625 move=t path="/backup"

2015年6月24日から2015年6月25日までのtestテーブルおよびインデックスデータファイルを/backupパスにコピー

copytable from=20150624 to=20150625 tables="test" path="/backup" indexpath="/backup"